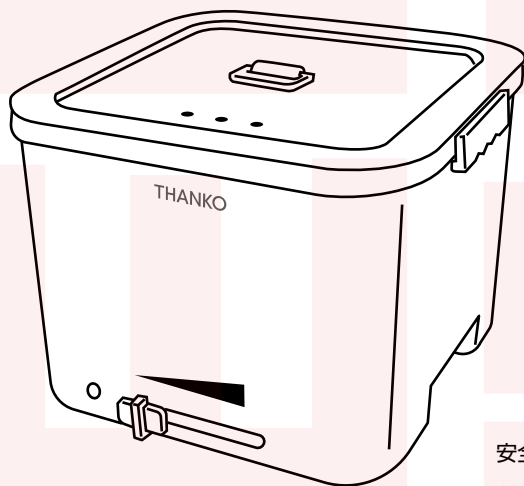


THANKO

型番 :TK-FUKU21W

取扱説明書

version5.0 y



安全上のご注意	----- 2～4
各部のなまえ	----- 5・6
袋麺の調理	----- 7～9
使用后	----- 10
お手入れ	----- 11・12
故障かな?と思ったら	----- 13
サポートセンターのご案内	--- 14
仕様	----- 15

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前に
この取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

家庭用

日本国内専用
Use only in Japan

保証期間：購入日より 12 ヶ月

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

●表示の説明



警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

●お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。



禁止（してはいけない内容）を示します。



強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

- ・火災、感電、怪我などの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ・他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警告



改造や分解をしない。修理技術者以外
の人は分解したり、修理をしない。
火災・感電・けがの原因。
故障の際は弊社サポートまでご相談ください。



子供や操作に不慣れな人だけで使わせな
い。幼児の手の届くところで使用しない。
やけど・感電・けがの原因。



満水目盛以上の水や材料を入れない。
お湯がふきこぼれてやけど・感電・けがの原因。



本体のすき間などにピンや針金など金属物
や異物を入れない。
やけど・感電・けがの原因。



屋外で使用しない。
漏電・感電の原因。



使用中に移動させない。
やけど・けがの原因。



ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをし
ない。
感電のおそれ。



電源プラグは根元まで確実に差し込む。
火災・感電の原因。



電源プラグの刃および刃の取り付け面に
付着したほこりはふき取る。
火災・感電の原因。



本体を水につけたり、水に濡らしたりしな
い。
ショート・感電・故障の原因。



製品に異常が発生した場合は、すぐに使
用を中止する。

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・
感電・漏電・ショート・怪我などの原因。
・電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、
変色、損傷している
・電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い
・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭
いにおいがする
・本体が動作しない など
上記のような場合はすぐに使用を中止し、電源プラグ
をコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または
サポートセンターまでご連絡ください。



調理以外の用途で使用しない。
故障・やけど・けがの原因。



電源コードや本体が欠けたりひびが
入った場合は使用しない。
感電・ショート・発火の原因。



電源プラグを抜くときは、必ず電源ブラ
グを持って引き抜く。
感電・発火・故障の原因。



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセ
ントから抜いておこなう。
感電・発火・故障の原因。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 警告



電源プラグをなめさせない。
感電・けがの原因。



電源プラグに蒸気をあてない。
火災・感電・発火のおそれ。



電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて使用しないでください。また重い物を載せて使用しないでください。

電源コードが破損し、火災・感電の原因。



使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。

感電・発火・故障の原因。



電源プラグ・電源プレート接続部（金属部）にピンなどの金属片、ゴミなどを付着させない。

感電・ショート・発火の原因。



電源コード・電源プラグを水につけたり、水をかけたりしない。

ショート・感電の原因。

⚠ 注意



壁や家具の近くで使用しない。

痛み・変色・変形の原因。



不安定な場所や熱に弱い敷物の上で使用しない。

ショート・感電の原因。



直射日光のあたるところで使用しない。

変色の原因。



浴室など湿気の多い場所、雨や水のかかる場所では使用しない。

ショート・感電・火災の原因。



電気カーペットの上で使用しない。

発煙・発火の原因。



ストーブやガスコンロなど熱源や火気の近く、IH クッキングヒーターの上で使用しない。

感電・漏電・火災・変形・故障の原因。



沸騰中に鍋に手や顔、水気に弱いものを近づけない。

けが・やけど・故障の原因。



フタ・鍋・電源コードは必ず付属のものを使用する。

故障・発火の原因。



使用中や使用後しばらくは高温部に触れない。

火傷のおそれ。



鍋を直火にかけない。

変色・変形の原因。



落としたり、強い衝撃を与えない。

破損・故障・怪我の原因。



金属へらなどを使用しない。

傷の原因。



揚げ物・焼き物・炒め物をしない。

破損・破損の原因。



空だきしない。

変色・変形・故障の原因。



お手入れは必ず冷えてからおこなう。
やけどの原因。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 注意



調理の量は必ず守る。

やけど・けがの原因。



鍋と本体が水平になっていることを確認して電源を入れる。

異常発熱し、火災・故障の原因。



調理中鍋や本体に布巾などをかけたままにしない。

変色・変形・故障・火災の原因。



調理後、本体に何かを置かない。覆わない。

火災のおそれ。



電源コードに足を引っかけない。

やけど・けが・故障の原因。



鍋と本体の間に汚れ、異物が挟まれているか確認してから電源を入れる。

異常発熱し、火災・故障の原因。



調理中に材料などを追加する場合は吹きこぼれに注意する。

やけど・けが・故障の原因。



鍋や本体が熱い状態でフタをあけるときは、高温の蒸気に注意する。

やけど・けがの原因。

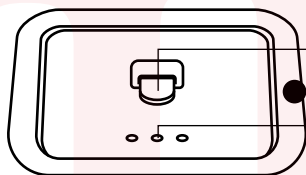


重曹など熱に反応して発泡するものを使用しない。

やけど・故障の原因。

各部のなまえ

正面

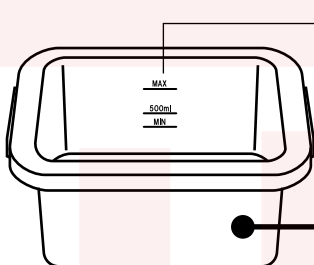


フタ取っ手

蒸気穴

フタ

湯を沸かす時に使用します。
※材料を入れた状態でフタ
をしないでください。

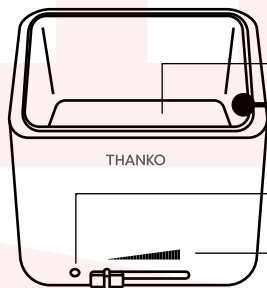


水量目盛

シリコン持ち手

鍋

湯沸かし・調理に使用します。



ヒーター

THANKO

電源ランプ

温度目盛

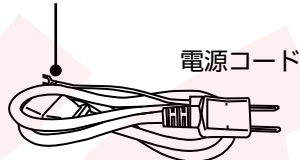
温度調整レバー

本体

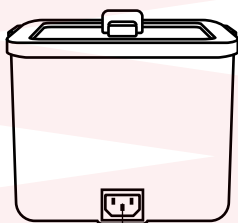
ヒーターが鍋をあたためる
ことによって湯沸かし・調
理を行います。

アース

電源コード



背面



電源プラグ差入口

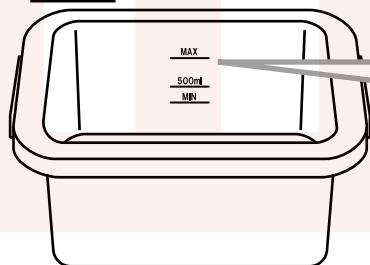
初めて使う時・しばらく使わなかった時

箱から取り出し、梱包材などを取り除いてく
ださい。

その後フタ・鍋を水洗いしてください。

各部のなまえ

鍋



水量目盛

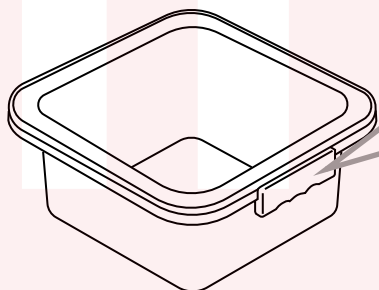
鍋に入れる水の量の目安にしてください。必ず「MIN」から「MAX」の間の水量をいれてください。

鍋の文字は刻印です。印刷ではありません。

MAX --- 最大水量
(約 800ml)

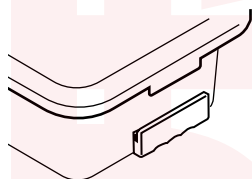
500ml

MIN --- 最小水量
(約 300ml)

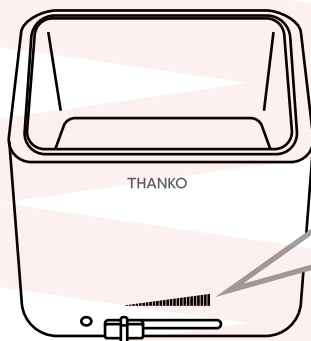


シリコン持ち手

シリコン持ち手は取り外しが可能です。お手入れ時以外は取り付けてのご使用を推奨します。



本体



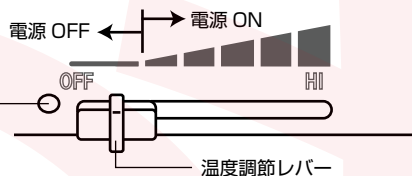
温度調節レバー

ヒーターの温度を無段階で調整できます。

電源ランプ

電源がオン（温度調節レバーが OFF 以外の場合）は点灯します。調理中は温度調節のはたらきにより、ついたり消えたりする場合があります。

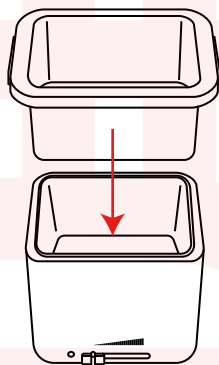
電源ランプ



袋麺の調理

1

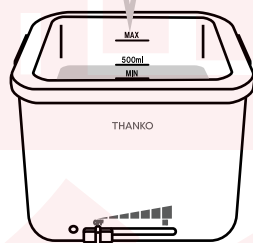
本体に鍋をセットします。



2

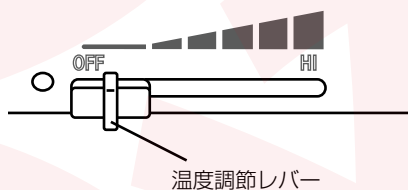
袋麺の説明書に記載されている量の水を入れます。

※鍋の内側にある目盛の「MIN」から「MAX」の間の水量にしてください。



3

温度調節レバーが左端にあり、レバーの中央が「OFF」の位置になっていることを確認します。



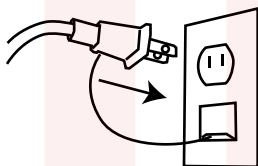
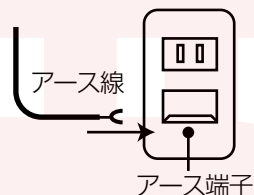
袋麺の調理 つづき

4

アース設置は必須ではありませんが、安全にご使用いただくために取り付けることを推奨いたします。接地抵抗値100Ω以下であることを確認してください。

電源プラグをコンセント（AC100V、15A以上）にしっかりと差し込んでください。

アースの取付



△ 注意

・コンセントにアース端子がない場合、必ず電気設備技術基準に基づく電気工事士によるD種接地工事をしてください。詳しくはお買い上げの販売店、または電気工事店にご相談ください。

工事の際は、工事費用が別途必要です。

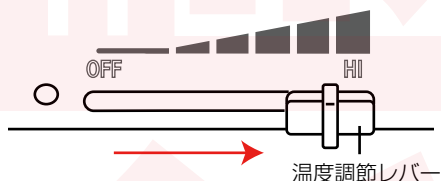
・電源回路には漏電ブレーカーが必要です。
法令で定められています。

・ガス管、水道管、電話、避雷針のアース回路、漏電ブレーカーなど他の製品のアース回路には接続しないでください。
法令で禁止されています。

5

温度調節レバーを「HI」の位置に合わせます。

・電源ランプが点灯します。

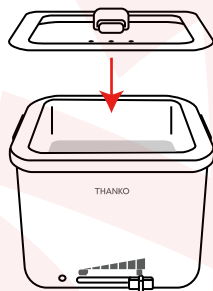


6

お湯が沸騰するのを待ちます。早く沸かしたい場合は、フタを取り付けてください。
沸騰時間目安：500mlの常温水で約6分



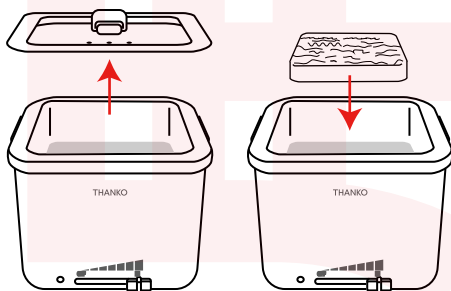
フタを取り付ける際は、湯気や鍋のフチに注意してください。やけどの可能性があります。



袋麺の調理 つづき

7

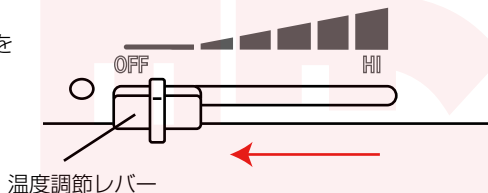
あとは袋麺の調理手順を参考に調理してください。
温度調節レバーで煮え具合は調整してください。



- ・鍋の中に水以外の物（麺やスープ、具材など）が入っている場合は、フタを使わないでください。（吹きこぼれの可能性）
- ・具材などを入れる場合、鍋の内側にある目盛の「MAX」を超えないでください。（吹きこぼれの可能性）

8

調理が終わったら、温度調節レバーを「OFF」の位置に合わせます。



9

調理後は鍋のまま食べることができます。



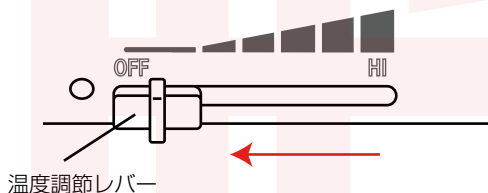
鍋のフチに絶対触れないでください。
やけどの可能性があります。



使用後

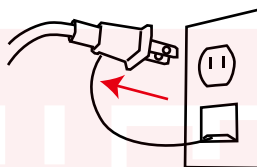
1

温度調節レバーを左端の「OFF」
に合わせます。



2

電源プラグをコンセントから抜きます。

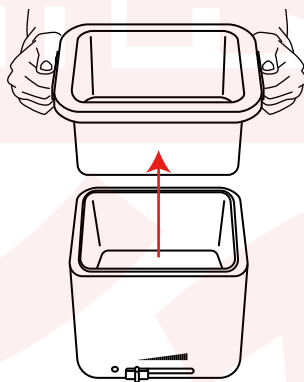


3

鍋が完全に冷えてから、シリコン持ち手
を持ち、上にあげて本体から外します。



完全に冷えているか、必ず確認して
ください。



本製品は、袋麺以外の調理にもご利用いただけますが、炒め物や揚げ物
などには使用しないでください。必ず水をいれた調理にご使用ください。
また**絶対に空だきしないでください。**

お手入れ

⚠ 警告



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いて行う

感電・発火・故障の原因

⚠ 注意



お手入れは本体・本体内部が冷えてから行う

やけどの原因

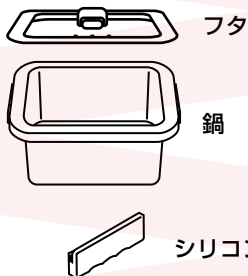
- ベンジンやシンナー、漂白剤、みがき粉、アルカリ性洗剤は使わないでください。(表面を傷つける原因)
- 洗剤は食器用洗剤(中性)を使ってください。
- スポンジなどのやわらかいもので洗い、たわし、ナイロンたわし、金属たわしは使わないでください。(表面を傷つける原因)

食器洗い乾燥機での洗浄・乾燥について

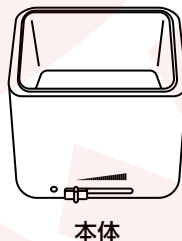
食器洗い乾燥機で洗浄・乾燥ができるものとできないものがあります。できないものは絶対に食器洗い乾燥機に入れないでください。表面に傷がついたり故障の原因となります。



食洗機で洗えるもの
(丸洗いできるもの)



食洗機で洗えないもの



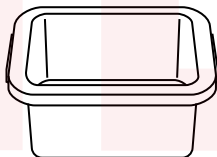
お手入れ つづき

使うたびにお手入れする物

フタ



鍋



シリコン持ち手

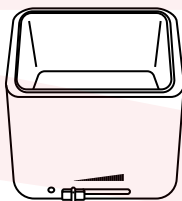


- 1 やわらかいスポンジに台所用中性洗剤をつけて洗ってください。
そのあと水で洗剤をしっかりとし、よく水気を切ってください。

- 2 乾いた布で水分をふきとり、充分に乾燥させてください。

汚れるたびにお手入れする物

本体



よくしぼったふきんで拭いてください。

汚れが落ちにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませたやわらかい布で拭いた後、洗剤が残らないように、かたくしぼった布などで拭いてください。



本体・電源コードは水につけたり、水をかけたりしないでください。

※本製品は食材を調理する器具です。衛生のため、常に清潔を保ってください。

故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本説明書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

症状	考えられる原因	処置
加熱できない	電源プラグが確実に差し込まれていない	電源プラグを確実に差し込んでください。
	温度調整レバーが「OFF」の位置に合っている	温度調整レバーを「OFF」以外の位置に合わせてください。
	鍋が本体にしっかりとセットされていない。	鍋を本体に確実にセットしてください。
使用中に電源ランプが消灯する	温度調節の機能により、ランプが点灯したり消灯したりします。	正常です。使用に問題ありません。
白い煙が出る においがする	初めて使用するときには煙やにおいが出ることがある	使用にともない、出なくなります。
	ヒーター部に食材のカスが残っている	本体のお手入れを行ってください。
電源ランプが点灯しているのにヒーターが熱くならない	故障の可能性があります。	すぐに電源コードをコンセントから外し、弊社サポートセンターまでお問合せください。

サポートセンターのご案内

お問合せ・修理をご希望される場合

support@thanko.jp に空メールをお送りください。自動返信でご案内いたします。

自動返信が届かない場合

送信前に「**@thanko.jp**」のメールが受信できるように設定の上メールを送ってください。

QRコードを読み取ると、スムーズに空メールを送信することができます。



不具合品のご送付先

ご送付いただくだけでは対応ができない為、必ず空メールをお送りいただき、内容をご確認の上ご送付ください。

チバケン ナラシノシ アカネハマ
〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1
EL 内 サンコーサポート宛

TEL 03-3526-4328
(月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)
お問合せメールアドレス :support@thanko.jp

仕様

サイズ	幅 180× 高さ 145× 奥行 175(mm)
重量	1.35kg (本体・釜・蓋・電源ケーブル含む)
電源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	800W
ヒーター最大温度	320 度
最大水位	0.8L(満水容量 1.0L)
温度設定	温度無段階スライドスイッチ
沸騰時間	500ml の常温水で約 6 分 ※環境温度により異なります
ケーブル長	100cm
安全装置	サーモスタット、温度ヒューズ
鍋素材	アルミニウム合金 フッ素加工
内容品	本体、鍋、フタ、シリコン持ち手、電源ケーブル、取扱説明書
保証期間	購入日より 1 年間

※仕様は改善のため予告なく変更する場合があります。

※本製品をご利用において生じる物品の破損は、補償の対象外となります。

※ご使用中においてのお客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。

※正しく使用されない場合に生じた事故等について弊社での責任は負いかねます。

※製品仕様は改善のため予告なく変更する場合があります、そのため説明書記載の内容と異なる場合があります。

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

販売元 **THANKO**

〒101-0023 東京都千代田区神田松永町 19
秋葉原ビルディング 8F サンコー株式会社
TEL:03-3526-4328
FAX:03-3526-4329